

地域で見守る 子育て! 子育て! 21

～子どもの発達って? 「発達障がい」とは～

◎子どもたちの心(精神)とからだ(身体機能)は一緒に成長します

子どもたちはさまざまな経験を通して、こころ(精神)とからだ(身体機能)が成長していきます。成長には、子ども自身もつ力で自然に身につけていくことと、子ども同士のふれあいの中で育っていくこと、親や周りの大人が手を差し伸べて引き伸ばしてあげることがあると思います。子どもにとって周りの人や環境によって成長のしかたが変わることもあるのです。子どもたちのもてる力を十分に理解し、お子さんらしい成長を支えていきたいですね。

◎「発達障がい」とは?

発達障がいのある方は、多くの人たちと違って、生まれつき脳の働きに個性があります。このため、とても得意なことがあるのに、なんでもないようなことがすごく苦手…という「かたより」があり、誤解されやすく、とても困っている人々です。

しかし、周りの方々のあたたかい理解と支えがあれば、すごく苦手なこともその子の個性として、みんなと共に元気に生活していくことができる人々です。

- 言葉の発達の遅れ
- コミュニケーションの障がい
- 対人関係・社会性の障がい
- パターン化した行動、こだわり

知的な遅れを伴うこともあります

それぞれの障害の特性

自閉症

広汎性発達障がい

アスペルガー症候群

- 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障がい
- 対人関係・社会性の障がい
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用(言語発達にくらべて)

注意欠陥多動性障がい(ADHD)

- 不注意(集中できない)
- 多動・多弁(じっとしてられない)
- 衝動的に行動する(考えるよりも先に動く)

学習障がい(LD)

- 「読む」、「書く」、「計算する」などの能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手



- 重なり合うのは、合併することがあることをしめします。
- 発達障がいは知的障がいなどを合併することがあります。
- 発達障がいのうち、知的な遅れのないタイプを軽度発達障がいと呼ぶこともありますが、知的な遅れがなくても障がいとして軽いわけではありません。
- 広汎性発達障がい・自閉症のうち、知的な遅れのないタイプをそれぞれ、高機能広汎性発達障がい・高機能自閉症と呼ぶことがあります。
- 学習障がいの名称は、ICD-10[国際疾病分類 WHO]では使用されていません。主に教育分野で用いられています。

大人が正しい知識を持って、子どもたちの育ちを見守っていきましょう。



問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871

認知症よろず相談室

認知症への理解を深め、それぞれの課題に対応していただけるよう、医師による無料相談を行います。

とき 11月17日(水) 午前10時～

11時30分

ところ いきいき広場

申込・問合せ先

地域包括支援センター

☎52-9610

ハートフルケアセミナー

『家庭で注意すべき感染症対策』

高齢者がこれから冬にかけて気をつけたい感染症の予防・対応方法について分かりやすく紹介します。

とき 11月18日(木) 午後1時30分～3時30分

ところ いきいき広場ホール

講師 飯島佳代先生(日本福祉大学社会福祉総合研修センター)

対象者 市民30人

※定員になりしだい締め切りります。

申込方法 地域包括支援センターに電話で申し込んでください。

申込・問合せ先

地域包括支援センター

☎52-9610